谷戸の風 ㊿⑧

光と影

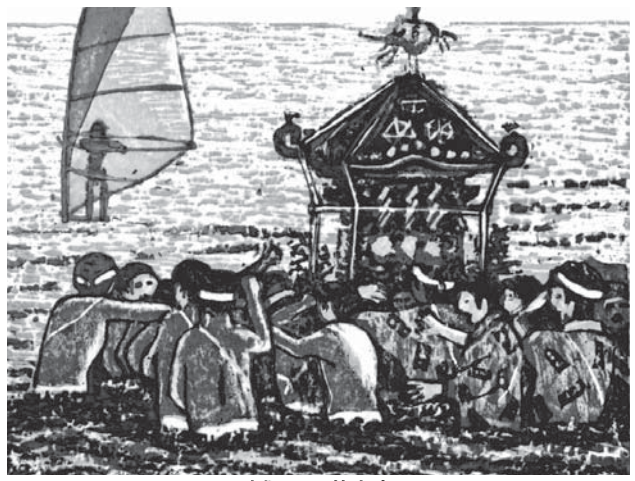
山内静夫

新潟の大桃珠生さん（七歳）の事件は発生から一週間で解決した。殺してから電車の線路に死体を遺棄するという異常な殺人事件の上、至近距離の住人が犯人という、日常性の中にある犯罪という点に現代を感じるのは私ばかりではないかもしれない。私が今書こうと思っているのは事件の話ではない。人間の心の話である。読売新聞の「編集手帳」という欄のこと。霜の降りる夜、鶴の親はヒナを寒さから守ろうと羽で覆うという。俳人宝井其角は娘を亡くしたわが身を鶴にかさねた。

霜の鶴　土にふとんも被されず

珠生さんの親御さんたちのお気持ちを想うと心が痛い。近所の人たちは、犯人を礼儀正しいおとなしい若者だと言う。それが現代社会のおそろしさではないか。どちらが表か裏か、エライ議員の先生方が平気でウソをつく世の中だから、世の中すべて狂っているのかもしれない。

うれしい話もある。アメリカのメジャーリーグに挑戦中の大谷翔平選手の活躍は、日本人全体に喜びと明るい心を沸き立たせてくれている。ビギナーズラックということもあるかもしれないが、何よりも私たちに嬉しいのは大谷選手のからっと明るい人格によるものが大きい。アメリカの野球という大舞台に立って、少しの気おくれもなく、堂々と持てる力を十二分に発揮する日本人の若者がいることが、われわれ日本人にとってどれだけの誇りであるか、新潟の事件への思いが生生しい今、複雑な思いを禁じ得ないのである。



木版画　藤本宿

障害者スポーツ体験会
逗子初の大会に180人参加

2年後の東京五輪・パラリンピックへ向けた逗子市初の「みんなでスポーツ」が5月5日逗子アリーナで開催され約180人が参加した＝写真。

障害者スポーツへの理解を深めるため体験できる場をつくろうと市体育協会が中心となり、福祉団体やスポーツ推進委員協議会などが共催。

ボッチャ、ゴールボールやブラインドサッカー、クライミング、卓球など障害の有無にかかわらず楽しめる競技が行われ、世界で活躍中の選手も応援に駆けつけた。

逗子在住のブラインドサッカー女子日本代表の加賀美和子選手は「アイマスクを着ければみんな同じ条件で試合ができることがこの競技の魅力」とパスワークを楽しみ、パラクライミング世界選手権で2度優勝した小林幸一郎選手は「クライミングは体力や年齢も関係なく達成感が得られる競技。2024年のパリパラリンピックでは正式種目をめざしたい」とアピール。中川晴美館長は「障害者の拠点となる場所はまだ少ない。少しの工夫やサポートで誰もが楽しめる大会をしていきたい」と定期開催への手応えをつかんでいた。（K）

体育功労者・優秀選手・団体を表彰
鎌倉市体協

鎌倉市体育協会（山口宇宙会長・31団体）は平成29年度に活躍した優秀選手16人、優秀団体2、各団体が推薦する功労者9人を5月16日鎌倉武道館で表彰した。

カッコ内は推薦団体。敬称略。【体育功労】北澤長子（水泳）佐藤明（陸上）西岡精家（柔道）磯野剛（ソフトテニス）鈴木孝（テニス）吉田俊史（スキー）中村泰久（サッカー）高橋秀和（ラグビーフットボール）嘉門道彦（太極拳）

【優秀選手】伊藤槙紀（卓球）真那子昌子・佐々木雅広・田村亮輔（水泳）春田康秀・根来佑有・田牧明花音・福山瑶子・中梨緒（陸上）元島智美（剣道）前田忠昭・大野夏女（テニス）宇野草苗（バドミントン）松田詠太郎（サッカー）鈴木典子（太極拳）濱野和香奈（ボウリング）

【優秀団体】三菱電機テニス日本リーグチーム・鎌倉市役所サッカー部

過去最大44件表彰
葉山町体協

葉山町体育協会（歌代光雄会長・21団体加盟）は平成29年度に活躍した選手の表彰式を4月8日葉山町福祉文化会館で行った。過去最大の44件表彰。優秀選手39人、優秀団体2、優秀監督2人、功労賞2人、特に顕著な功績の人へ贈られる栄光賞が1人。カッコ内は推薦団体。敬称略。

【優秀選手】中田美緒（バレーボール）嘉山玲太（バドミントン）照沼頼人・西元彩美・山田太陽・齊藤香織・松尾真弓（陸上）千葉瑠杏・今井大翔・松本晃奈・春山港月・今井太一朗・堀口裕・千葉海瑠・春山海月（空手道）蝶野友香・魚住蘭・魚住涼・川岸七菜・西川加奈子（テニス）上田凛花・三谷帆風・山口瑛哲・山本真央・西田帆七・上田瑞・青山知央・田原瑠華・林玄・田原隼宇・生駒大輔・堀川智江・国枝信哉・小玉欣一（セーリング）梶武蔵・梶爾美・浅野稜悟・浅野稔理・小林靖央（町体協）

【優秀団体】葉山町空手道協会（空手道）南郷中学校陸上部（陸上）

【優秀監督】水落勝彦（陸上）平泉忠廣（空手道）

【功労賞】横山弘義（陸上）藤平浩史（ソフトボール）

【栄光賞】平泉忠廣（空手道）

文学つれづれ ㉒②

翁と乙女（五）

赤羽根龍夫

前回は万葉集にある「竹取物語」の先行説話から始めた。

乙女たちの野山での若菜摘みの遊びの輪に紛れ込んだ老翁が、失礼をわびるために歌を歌った。

その歌の内容は自分も若い頃には、たくさんの女性から求愛されたものだった。しかし今はこうやってあなた方にバカにされているが、いずれあなた方若い人たちも年とるものなのですよ、という内容である。これを聞いた九人の乙女たちは、その歌の道理に感動して次々に翁に身をまかせる歌をよむのである。

ほんとうだわ　おじいさんの歌に　うっかりしていた九人のわたしらは　感動しています。

（はしきやし翁の歌に　おほほしき　九の児らや　感けて居らむ）

恥を忍び恥と知りつつ　黙って　なんとなくものを言うより前に　まずわたしはなびき寄りましょう。

（恥忍び　恥を黙して　事もなく物言はぬさきに　我は寄りなむ）

死ぬも生きるも皆一緒にと誓った友達に反対しようか、私もなびき寄りましょう。

（死にも生きも　同じ心と結びてし　友や違はむ我も寄りなむ）

春の野の　下草までなびくように　わたしもなびき　同意してなびきましょう　友たちにならって

（春の野の　下草なびき我れも寄り　にほい寄りなむ友のまにまに）

これらの歌の背景をなしているのは『古事記』『日本書紀』『風土記』に多くの例が挙げられている春山入りである。この、古代から行われていた初春の予祝行事は、草木が芽生え自然の生命力が盛んになる春に、老いも若きも山に登って、旺盛な自然の生命力に感染して人々の生命力を増加させるという鎮魂（タマフリ）の行事であった。春になると山々にいっせいに咲き乱れる花々に、古代の人々は不思議な生命力を感じたのであり、また花が咲くことは農作業の開始を告げる合図でもあった。この春山入りの原初的な形態は土橋寛によると、

（1）花見ないし国見
（2）青菜摘み、草刈り
（3）共同飲食
（4）歌舞
（5）性的開放

をその内容とするという。この春山入りはいろいろな形で近代初頭まで各地で行われていた行事であり、例えば竹取翁の話に見られる乙女たちが青菜を煮て食べていたことは現代でも七草粥として残されている。竹取翁が山に入って花見又は国見をしていたのも、長い冬の後に雪の中から蘇った花を見ることによって自然の生命力に感染しようとしていたのであり、今なおこうした国見の行事を遺している土地もあるということである。

（4）と（5）の歌舞と性的開放は良風美俗に反するとして行われなくなり、歌舞が盆踊りとして残されているだけであるが、古代歌謡以来、若い男女の心ときめく行事であったのである。

特に一年を通して農作業と冬の間中、家に閉じ込められていた若い男女にとって、春山入りと、その中での歌垣はどんなにか待ちこがれた行事であったろう。歌垣では男女が二手に分かれて即興的な歌を歌い合い、負かされた方が相手の言いなりになるのであり、いろいろな恋のかけひきの場であった。

例えば『日本書記』に次の歌垣の男の誘い歌が見られる。

天飛ぶ軽嬢子
しだにも
寄り寝て通れ
軽嬢子ども

（軽の乙女たちよこっそり　我々の所に立ち寄って寝て行っておくれ軽の乙女たちよ）

（神奈川歯科大名誉教授）

かぐやひめ「竹取物語」
＝「日本昔ばなしアニメ絵本」より

▼文学講座「漱石『三四郎』を読む」講師・赤羽根龍夫　6月22日～金曜4回13時半～15時、玉縄すこやかセンター。要申込☎47・1338（6面にご案内）

終の棲み家を考える ㊿⑧

基礎コンクリート

基礎とは、建物の土台を土から離し、なお且つ建物全体を支える大事な役割のあるものです。自然の土には湿気や材木に良くない菌や虫が多く生きています。それらから縁を切る事で土台の朽ちるのを防いでいます。

現在の住宅の基礎はコンクリートで造られます。水とセメントと砂と砂利と混和材の混ざった物に鉄筋を入れて固めたものです。水とセメントの化学反応によって固まりますが、混ぜる割合によって強度に大きな違いが出てしまいます。水を沢山入れると固まる過程で蒸発しますので、軽石の様なコンクリートができてしまいます。水分量を少なくしなければ高密度なコンクリートはできません。

コンクリートにひび割れが入ると何故いけないのでしょうか。家を支える力が分散されてしまい、沈下したり傾いたりしてしまいます。またひび割れから水や湿気が中に入り込んで骨である鉄筋を腐食させ最終的に爆裂して、コンクリートを壊してしまいます。

こんな事にならないように、水分量の少ない材料で、突き固めをしっかり行い、養生をしっかりさせて、密度の高いコンクリートで家を支えたいものです。現場の生コン車に水を足している姿を稀に見ます。理由の如何を問わず良い事では有りません。

■日向建設　鎌倉市大船1―15―3
☎0467・47・5454　http://www.hyuuga.co.jp

明治37年創立
学校法人　鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話（0467）25-2100（代表）

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 念珠 他
鎌倉に蘇える伝統の香り　香司　鬼頭天薫堂　鎌倉
鎌倉市雪の下1-7-5 小町通り八幡宮寄り
TEL. 0467-22-1081（代）
http://www.tenkundo.co.jp/

漢方薬専門薬局・漢方処方調剤
大船の漢方薬
大船漢方堂
漢方薬専門薬局ですので、なるべく本人が御来店下さい。
〒247-0061 鎌倉市台1-3-10　TEL.0467(47)3311
営業時間：午前10時～午後7時　木・日・祝日休業

鎌倉大町歯科
KAMAKURA OMACHI DENTAL
歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科
（各種保険取扱／初診　急患随時受付）
鎌倉市大町4－1－7
（木曜、日曜、祝日休診）☎0467-81-4488
http://www.kamakura.dental/